

平成6年10月8日

第7号

いなほ

早稲田大学府中校友会

事務局 東京都府中市寿町
1-4-21
第3福井ビル8F
TEL 0423-64-8895

編集
責任者 関田 康一

久遠の歩みとともに

会長 松本三郎

昨年は数十年來の異常気象による冷夏と凶作等の記録を残したところ、本年はまた、希に見る猛暑の連続と各地の水不足に悩まされ、それに落ち着きのない世情に支配されて大変な年になってしまった。この中であって校友各位におかれては、よく健康を保持されていま爽やかな秋を迎えられたことは何よりの幸せであった。

このたび府中校友会は第18回の総会を開催する運びとなり、各位とともに心を新たにすることができたことは喜ばしいことである。各位には平素社会にあって立派にご活躍をされ、内には同好会、グループ活動等を通じて相互の親睦、交流をはかりながら地域社会への貢献へと実践の毎日でご同慶の至りである。現在、府中市に在住の校友は1300名を越えている。校友会の活動は地味な活動ではあるが、早稲田に学び貴重な「自由民権の精神」は我々の毎日の生活の中に生き生きとして培われ、早稲田マンの「進取の精神」は新しい世紀に向かっての不易の原動力を内蔵して着々と実を結びつつあることは、我々の誇りとするところである。なお、校友会の在り方、活性化については幹事を中心に勉強しているところであるが、何としても各位のご協力とご理解をいただいて若い芽、若い力による新鮮なご意見を集めて、新しい時代に向かって澆刺さを持った会に育っていきたくと希って

いる。特に女性の校友が気安くご加入いただいでバランスのとれた魅力ある校友会へと発展するよう切望しているのです。



母校、早稲田大学は1982年に創立100周年を記念したことはご存じの通りで、その後は急速度で施設、設備等の改善が行われ、環境整備も進んで近代的経営がはかられ、本年11月からは小山現総長から奥島新総長へと積極経営策が引き継がれ、21世紀へ向かって画期的な教育水準の向上等に意が注がれ、世界の早稲田大学としての歩を進めて行くことは我々としても大変喜ばしく、心から発展を祈るところで、我々校友会としてもそれに歩調を合わせて頑張りたいと思う。早稲田大学の原点は「自由民権にあり」といわれていることは我々早稲田マンの胸に深く刻み込まれて、日常生活の中に位置づいているところである。校歌の「現世を忘れぬ久遠の理想」は遠大な理想であり、近代国家をめざす新しい日本として、また、世界の日本として不滅の大目標である。栄えよ早稲田。終わりに母校早稲田大学の堅実な進展を祈るとともに、府中校友会会員各位の限りないご発展とご健勝を願って已まない。

(昭5 専商)

早稲田豆知識

門戸開放の門

現在の位置に正門ができたのは、1935（昭和10）年9月。間口20間（約36m）、門柱・扉もなく、左右に8尺（約2.4m）程の花崗石の欄があるばかりで、正面に大隈銅像が見えるという趣向の、何とも風変わりな門が登場した。これは、創立者・大隈重信侯の開放性を具現化したものであり、「これぞ早稲田スピリットの門戸開放の門」と言える。

早稲田大学広報課「早稲田い・ち・ず」より

府中校友会第17回総会開催される
平成5年11月20日(土)
大國魂神社参集殿

庶務幹事 安井 忠明

第17回早稲田大学府中校友会総会は、平成5年11月20日(土)午後3時半から大國魂神社参集殿を会場に60余名の出席者のもと開催されました。

定刻通り榊の間で鈴木(昭)幹事の司会で関田副会長の開会の辞、松本会長の来賓紹介を兼ねた挨拶がありました。

ご出席いただいた来賓の方は、早稲田大学校友会業務課長佐藤文男氏、早稲田大学国分寺校友会会長須田茂雄氏、立川稲門会副会長鈴木健一氏、国立稲門会会長桜山隆氏、調布稲門会会長林貞夫氏、同副会長元木勇氏、多摩稲門会会長高取渡氏、小金井稲門会会長斉藤英一氏、稲城稲門会会長川島二郎氏、昭島稲門会会長内田順也氏の10名でした。

早稲田大学校友会佐藤業務課長からご祝辞をいただいたあと、議事に入り山口幹事の事業報告、会計報告が行われました。

出席者全員の事業報告、会計報告についての承認をいただき、重広副会長の閉会の辞で総会を終えました。

10分間の休憩後、引き続き榊の間で講演会を実施しました。

今回の講師は、会場となった大國魂神社の宮司である猿渡盛文氏であり、「神社を中心とした府中の歴史」というテーマでご講演いただきました。

府中のまちの長い歩みを語るとき、大國魂神社の存在と意義を忘れることができません。

景行天皇41年(111年)に創立以来、府中の歩みの中で時代的役割を担い、また武蔵の国全域にも大きな影響を及ぼしてきました。

神社と府中の歩みについての講師の話から由緒ある府中の歴史を再認識する機会となりました。

約1時間の講演会后、会場を榊、桂の間に移し、福井幹事の司会で懇親会を開催しました。

初めに新谷副会長の開会の辞、続いて国分寺校友会須田会長のご発声による乾杯の音頭と三多摩各稲門会の役員からのお祝いの言葉をいただきました。

福井幹事の軽妙な司会で、和やかな雰囲気の中で懇親が深められました。

閉会時間が近づき、恒例となった応援部リーダーOBの林幹事のリードによる「都の西北」を参加者全員で声高らかに合唱しました。

最後に福永副会長により、大学、各校友会の発展と会員各位の健康を祈念する閉会の辞で、午後8時過ぎ全日程に幕を閉じました。

(昭44 教育)

▼総会会場にて



▼猿渡宮司のご講演



▼懇親会場にて



同好会だより

① 府中TM歩こう会

昭30法 小室修一

府中TM歩こう会（Tは稲門、MはMauntainの略）が発足して早、第11回を数えました。現在の会員は23名、平均年齢は52才です。平成5年に6回、平成6年の現在までに5回、奥多摩の山が多く、他に奥武蔵、西丹沢、中央線沿線とバラエティーにとんでいます。

「いなほ」第6号（平成5年10月30日）に記載された後の活動は次の通りです。

第5回 5年10月31日 シダゴ山（西丹沢） 13名

シダゴ山は絶好の日和、そんなに高くはないのですが山頂の眺望が良く相模湾、江ノ島、富士山が見られました。

第6回 12月11日 浅間嶺～弘沢の滝（忘年山行） 14名

浅間嶺は桧原村の自然に囲まれた静かな道、日本の滝百選“弘沢の滝”の美しい姿を堪能し忘年会を開催、平成5年の締めでした。

第7回 6年1月23日 高川山（中央沿線） 15名

高川山は冠雪富士の眺めの良い山、快晴、しかし残雪があって融けたヌカルミが大変でしたが富士の眺めを満喫しました。

第8回 3月26日 御前山～奥多摩嶺の湯温泉（1周年記念） 10名

1周年記念の御前山、初めての1泊山行、そして1000m越え（1405m）でした。昼食をとり出発の直後、いきなり残雪が広がり頂上まで難行苦行の末に到達。奥多摩湖へ急降下、日がトツプリと暮れて民宿に着き待望の温泉で疲れをいやし、楽しい宴のあと休みました。翌朝、目を覚ましてびっくり、辺り一面の雪景色でした。すぐ融けて2日目は本仁田山

▼第9回・扇山の頂上にて



行きの4名の組と、日原鍾乳洞行きの6名に分かれ、その日を過ごしました。

第9回 4月30日 扇山（中央沿線） 15名

扇山は中央線上野原駅から、山頂は広い草地で眺望も良く1本の山桜が満開で心を和ませてくれました。

第10回 7月23日 御岳～大岳山（奥多摩） 9名

奥多摩3山の1つ大岳山へは、御岳神社の下を通り頂上へ。下りはロッククライミングのつづら岩を見て綾滝、天狗の滝の空気ヒンヤリを味わいつつ武蔵五日市に戻りました。

第11回 9月3日 麻生山～金比羅尾根縦走（奥多摩） 8名

残暑の中、涼味と涼風を体感すべく白岩の滝（雨乞いの滝）をじっくりと眺め麻生山頂へ。金比羅尾根の縦走は最高の景色が広がりとても心地の良い歩きでした。

この歩こう会に参加して、校友会の皆さんと、そしてそのご家族と更に深いお付合いが始まり、和気あいあいの中に澄んだ空気と森林浴に浸り、数を重ねるごとに色々な思い出がとても楽しく心に残ります。

これからも一緒に登り、健康の大切さを知り、自然と触れあって尚一層の楽しい思いを築いて行こうではありませんか！

▼第7回・高川山山頂にて



② ゴルフ同好会

—第7回ゴルフコンペ開催される—

昭26法 柴田正臣

爽やかな好天に恵まれた平成6年5月19日、恒例の第7回コンペが名門桜ヶ丘カントリークラブで行われました。

当日は福永さんが欠席され3組11名でスタートしました。オネストジョン方式での申告ハンディより2ツのオーバーでしたが、吉田さんが見事に初優勝をかざられました。

一緒にプレーをした新谷さんが何時ものことながら、2ホール(ショートとロング)でチップインバーディを決められ、その旨さにはびっくりしました。ホールアウト後は次に控える懇親会に気を取られ、ハウス前での集合写真を撮り忘れてしまいました。風呂上りのビールに喉を鳴らし和やかな中に次を期して終了しました。次回は11月10日多摩カントリーです。

府中校友会・ゴルフ同好会第7回ゴルフコンペ
平成6年5月19日 於；桜ヶ丘カントリー

氏名	OUT	IN	GROSS	H.C.P	N.E.T	順位
横道 邦彦	57	56	113	97	16	
当麻 幸次	58	52	110	99	11	NP・DC
吉田 政史	53	52	105	103	2	優勝
小沢 俊夫	52	48	100	90	10	
渡辺 武	54	58	112	97	15	
中村 圭伍	61	51	112	98	14	
大草 加	58	59	117	130	26	
新谷 義克	42	41	83	88	10	3位DC・BG
柴田 正臣	50	50	100	95	5	準優勝
小室 修一	57	54	111	96	15	
横田 富康	73	67	140	115	25	BB

◎本コンペはオネストジョン方式による。

▼第7回参加者メンバー (ゴルフの写真だかどうだか分からなくてすみません -19番?ホールにて)



③ スキー同好会

—第3回スキーツアー「今回は“忍”の一言—

昭54理工 鈴木正明

平成6年は猛暑の年とよべる程東京は暑かったですが、我らスキー同好会にはもう一つ「今年の冬」が忘れられないものとなりました。

2月13日・14日と貸切バスでの白馬八方スキーツアーを行ったのですが、2月12日は何十年ぶりという豪雪で、なんとバスは府中からチェーンをつけるというあり様で、オマケに中央高速は全線不通となったのです。さあこうなると朝6時に集合したものの何時に着くかわからず、相模湖あたりで早くもバスは大宴会場と化したのです。

今年は戸塚さん、大島さん、小林さんと3名の方が新たに参加し、スキーと早稲田という共通の話題で花が咲いたのですが、何と白馬に着いたのは夕闇せまる5時頃となり、スキー板で滑る事なく第2ラウンドの“ウイスキー”となってしまいました。しかし、1年に1回の同好会の為か話題には事欠かずに熱心な教育論から自分の仕事の事など年齢、職種、役職を越えた本当の意味での交流の場が持てたと思います。

さて本題のスキーですが、前々日の低気圧の影響でゴンドラも止まるといった猛吹雪が続き、快適なコンディションとはいかなかったのですが、さすが日本を代表する白馬八方尾根は我らスキーフリークにはなんともこたえられない魅力に満ちており、皆それぞれに充実した時を過ごせました。帰りのバスが又楽しかった事もおわかりかと思えます。次のシーズンは1月下旬に土日で計画しております。又新たな仲間が増える事を楽しみにしていますので、気軽に幹事にお声をかけて下さい。

④ ソフトボール同好会

昭50社会 藤田博久
 正式なチーム名はまだない。通称「府中校友会ソフトボール部」と呼んでいる。ユニホームもまだない。適当に個人個人の個性を尊重している。ただ帽子だけは白地にWの頭文字のものが多くようだ。部員はたぶん15人位だと思う。部の規則などもない。ただ集まってワイワイやろうというのが主旨である。年齢も様々、職業も様々……、女気のない集まりなのが寂しい。練習は月2回、第1および第3日曜日の早朝、中河原関戸橋脇のグラウンドで午前7時から9時までであるが、夏場は暑いので6時から8時までに行っている。最近が多い日で7～8人、少ないときはたった4～5人で練習している。部員は近い所は中河原、是政など、遠い人は三鷹や調布から自転車や自動車が集まる。一生懸命練習してるわりには強くならない。困ったものだ。こういうものは出席率の問題ではないようである。もともと力のないチームではあるが、持前のチームワークで、不思議なことに試合には勝ってきている。

現在の課題は投手力だ。対抗試合において、従来は打たせて守る野球であったが、最近は相手に速球投手が多く、打たせないで勝つ野球になってきている。

部員は一人でも多いほうが楽しい。興味ある校友の参加を願う！

▼府中・多摩合同チームVS渋谷稲門会交流試合



⑤ 囲碁同好会

—第2回囲碁同好会開催のお知らせ—

昭35法 小沢俊夫
 昨年6月に第1回囲碁同好会を開催したところ、大変ご好評をいただきましたので、今度、

第2回を開きたいと下記の通り企画しましたので、是非ともご参集下さい。

もとより、囲碁の上手下手は問いません。これから入門してみようかという方でも歓迎いたします。

記

日時 平成6年11月5日(出)
 午後1時～9時
 場所 府中市四谷5-41

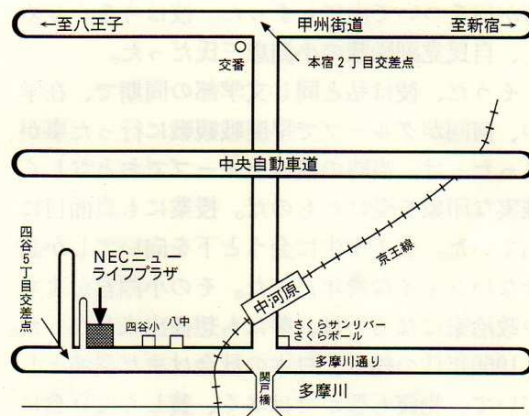
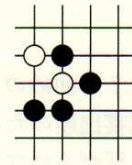
NECニューライフプラザ

会費 3,000円

〈連絡先〉府中市宮町1-23-3 関口ビル
 小沢法律事務所

☎0423-36-6701

小沢俊夫



大隈重信と福沢諭吉

国政において重きをなし早稲田を創設した大隈重信、かたや民間に卓立して慶応義塾を創設した福沢諭吉。活動の場こそ違え、二人は肝胆相照らす中であつた。

二人が初めて出会つたのは明治4年から7年の間。「それまでは何となく反感をもつていた二人だが、会つて話をし、たちまち百年の知己のごとく親密になつた」と、大隈は後に語つている。二人は親交の度を深め、東京専門学校の開校式にも福沢は出席している。

諭吉の死を聞き、重信は涙しつつ温室の最愛の花を切り、福沢家に届けた。供花を一切受け付けなかつた福沢家も、その花は黙して受け取つたというエピソードがある。

早稲田大学広報課「早稲田い・ち・ず」より

校 友 の 声

再 会

昭37一文 奥川 節子

7月初めの土曜日、友人のお嬢さんの結婚披露宴出席のため、私は暑いさなか、帝国ホテルに汗だくになって着いた。汗でメイクがはげるのが気にしながら控え室で、やおらカナッペと飲み物にありついてホッとした時、横から私の旧姓を呼びながら話しかけてきた紳士がいた。

「卒業以来、30数年ぶりにお目にかかりましたな」。ふり向きざま、私は「あっ小淵君」。余りに唐突だったので、学生時代そのままの呼び方が口をついて出てしまった。彼は今をときめく、自民党副総裁の小淵恵三氏だった。

そうだ、彼は私と同じ文学部の同期で、在学中、何回かグループで早慶戦観戦に行った事があった。当時の彼はナイーブでおとなしく誠実な印象を受けたものだ。授業にも真面目に出ていた。女子学生に会うと下を向いてしか話せないシャイな青年だった。その小淵君がよもや政治家になるとは、夢にも想像出来なかった。

1950年代の終り、日本の社会はまだ混沌としていて、物資も豊かではなく、貧しくて昼食にも事欠く学生もいた。それでも私達は青春のまっただ中であって、何かに憑かれたように心は熱く燃えていたように思う。安保問題で日本中が騒然としていたので、日本の将来のあるべき方向について、級友と夜を徹して語り合った。読書もした。勿論、勉強もした。その頃、学生生活を送れる事自体がとても幸せで、有り難いと思える時代だった。小淵さんとは神宮球場で紺碧の空、仰ぐ日輪…と肩を組んで歌った間柄だ。彼は女子学生と肩を組んだりするのは苦手で、口数も多くはなかった。私はと言えば、口角泡を飛ばして男子学生の輪の中に入っては、よくディスカッションをしていた。デモにも参加した。そんな私を見ていたせいか、彼は「君が、ずうっと奥さん業をやっているとは思わなかった。日本も平和で安泰なんだね」。とのたもうた。まさに30数年前の小淵君がそこにいると思った。

—◇—◇—◇—◇—◇—◇—◇—◇—◇—◇—

右の写真は在宅高齢者の相談にのる堺さん▶

心のふるさと

昭40文 堺 園子

「あれ見よかしこの常磐の杜は……」
転調しトーンを上げるグリークラブの歌声の効果か、卒業して聞く（歌う）校歌の3番は、何か心を揺るがすものがある。

“心のふるさと”とは理論の支え、アイデンティティーといったものと受け留めている。そういう意味では社会福祉学科のない早稲田大学に学んで、この道に入ってしまった私には“心のふるさと”がなかったとも言える。私の心の支えとなっていたのは、ケースワークを教えて頂いた明治学院大学の根本博司先生や難病患者の在宅ケアを通して実践の大切さを教えて下さった難病看護研究会会長の木下安子先生、福祉現場の実践の理論化に取り組まれている帝京平成短期大学の太田貞司先生等、個人的な励ましを下さった方であった。

ところで、5年程前、体調を崩し仕事を離れていた時に、早稲田大学人間総合研究センター主催の“生活の質講座”に出会った。主催者も参加者も早稲田関係者の多いその講座には何か温かいぬくもりが感じられた。

主催者の濱口晴彦先生（現人間科学部部長）は『大衆長寿時代の生き方』の中で「長寿時代といい、長寿社会といわないわけは……何か新しい兆しとか始動を感じさせる風のそよぎを考えた」「日本人の個性的な成熟のあり方を言い当てるために、平均寿命世界一の日本で、大衆長寿時代と使ってみたかった」と書かれている。老人福祉という言葉の持つ何か暗いイメージを払拭したいと考えていた私は、とても感動し、以来どっぷりとこの世界に浸っている。

“心のふるさと”を求めていた私の心が、この講座に、そしてワセダニアン集まりに足を向かわせているらしい。

（府中市立よつや苑ソーシャルワーカー）



読んでためになる三二法律 & 税務知識 No. 2

— 行政手続法とは —

弁護士 伊 東 健 次 (昭46法)

行政手続法という法律が平成6年10月1日から施行される予定です。「いなほ」が会員の皆様の手元に届くときには既に施行されているはずで

す。行政手続法は、行政運営における公正の確保と透明性の向上を図り、それによって、国民の権利益の保護を図ろうとするもの、我が国初めての行政事前手続の一般法です。

この法律が、施行されますと、次の4の事項において、原則として、従前と異なった取扱が行なわれます。

まず、第1に、宅地建物取引業の許可などのように、国民の申請に対して行なわれる処分については、審査基準を出来るだけ具体的な形で定めて公にする等の手続きが定められました。

第2に、既に受けていた営業許可を取り消される場合などのように国民に不利益を与える行政処分については、事前に「聴聞」または「弁明」により、許可を取り消す理由を知らされ、その理由について反論を述べる機会が与えられ、間違った不利益処分を防ぐための制度が、一般的に設けられました。

第3に、行政指導についても、国民の側が行政指導に従わない旨を表明したときに、さらに行政指導を続けることの禁止や行政指導に従わないことを理由に不利益な取り扱いをすることの禁止等の手続きが定められました。

第4に、届出は、法令に定められた形式上の要件に適合しているときは、その届出が行政機関の事務所に到達したときに、その届出をすべき手続上の義務が履行されたことになる等の手続が定められました。

行政手続法は、当面、条例等に基づく地方公共団体の処分及び届出、地方公共団体の行なう行政指導には適用にはなりません、行政手続法は、地方公共団体にも、同様な措置を取ることが求めていますので、各地方公共団体でも遠からず、条例化されるのではないのでしょうか。

— 妻の座と税金 —

税理士 福 永 寿巳夫 (昭30一商)

我が国の税制も第二次大戦後大きく変革されその主体が賦課徴収制度から申告納税制度になり、納税者の裾野が広くなり税制の知識が我々の生活に不可欠なものとなりました。妻の座に対する税金問題も幾多の変遷を経て少しづつではありますが社会の流れに対応して改正されてきました。各税目別にその取扱と優遇措置を下記に述べてみたいと思います。(H6.9.1現在)

I 所得税関係

(1)配偶者控除 (2)配偶者特別控除 (3)寡婦控除 (4)事業専従者控除 (5)青色事業専従者給与 (6)パート収入に対する課税の取扱い措置、等があります。具体的な説明は紙面の都合上省かせて頂きます。

II 贈与税関係

(1) 配偶者に対する居住用不動産等の贈与
夫婦間の贈与で婚姻期間が20年以上(入籍日より)で贈与財産が居住用不動産またはこれを購入するための金銭であれば基礎控除(60万)の他に配偶者控除として2千万円の控除があります。尚相続開始3年以内の贈与であっても相続財産の価額に加算しないことになっています。

(2) 離婚等による財産分与

優遇措置ではありませんが婚姻の取り消しまたは離婚による財産の分与により取得した財産は贈与により取得した財産ではありませんので、贈与税は課税されません。ただし次の場合は贈与により取得した財産とされ課税されることがあります。(イ)財産分与にかかる財産の額が、婚姻中の夫婦の協力によって得た財産の額その他一切の事情を考慮してもなお過当であると認められる場合、その過当な部分。(ロ)離婚を手段として贈与税や相続税の遁脱を図ると認められる場合はその離婚により取得した財産の全額。

III 相続税関係

(1) 配偶者に対する税額の軽減

配偶者の取得した財産が法定相続分相当額か1億6千万円以下であれば、配偶者に対する相続税は0になります。

(次頁へ続く)

(前ページより)

配偶者の法定相続分は次のようになります。

- (イ) 配偶者と子供(直系卑属)の場合は $\frac{1}{2}$
- (ロ) 配偶者と親(直系尊属)の場合は $\frac{2}{3}$
- (ハ) 配偶者と被相続人の兄弟姉妹の場合は $\frac{1}{4}$

—◇—◇—◇—◇—◇—◇—◇—◇—◇—◇—

— 役員紹介 その③ —

○ 藤井 秀 男 (会計幹事)

卒年学部 ; 昭和54年法

職 業 ; 藤井司法書士事務所所長

自己紹介 ; 幼稚園から大学まで今の自宅から通い、仕事場も同じ所です。「府中TM歩こう会」に参加しています。時間に追われる日々で、校友会のお手伝いがほんのわずかしか出来ず、心苦しく思っています。



○ 加藤 俊 一 (幹事)

卒年学部 ; 昭和29年法

職 業 ; N T T 移動通信網(株)勤務

自己紹介 ; 昭和6年高知県生れ。府中には昭和35年から住んでいます。郵政省から転職して10年が過ぎ、そろそろリタイアも近くなりましたが、校友会の皆さんとは山歩きやソフトボールを通じ親交を深めていただいております、幸せに思っています。



○ 向山 敏 勝 (幹事)

卒年学部 ; 昭和38年理工

職 業 ; 向山建設(株)代表取締役

自己紹介 ; 卒業前後はオリンピックで建設ブームに沸き、就職試験も面接だけの会社が多かった。現在の超大型不況の中での学生の就職活動は見てお気の毒である。熊谷組を退職して府中に戻り、父の経営する現在の会社でお得意様始め、いろいろな方に支えられ今日迄来た。不況の中での社長バトンタッチを2年前受け只今奮闘中である。



○ 新井 鐘 二 (幹事)

卒年学部 ; 昭和39年二文(東哲)

職 業 ; 古書籍商(雄峰堂書店)

自己紹介 ; 本好きが高じて本屋になったが、やはり野におけレンゲ草で、読書や旅の好きな人は自らその好きなものを職業としない方がいいようです。生れは東京板橋で1939年生の55才です。府中には27年間住み、今は武蔵野市に移り2年余がすぎました。時折、井の頭のグランドに早朝散歩に出ることもあります。校友会のソフトボールと府中TM歩こう会を楽しみにしています。



○ 林 光 男 (幹事)

卒年学部 ; 昭和42年一文(心理)

職 業 ; 現在求職活動中

自己紹介 ; 週末は、土曜日の英会話サークル活動に始まり、日曜早朝のソフトボールの練習。その後、小学校の体育館で剣道を教え、午後は多摩川沿いを20kmランニングし、2カ月に一度くらい校友会の山歩きに参加したり、たまにマラソン大会に出場し、とあちこちに顔を出しています。これは退職する前から続けていた事で、現在は適職を求めて活動中です。どうぞよろしくお願い致します。



編集後記

会員各位のご協力により、本年も「いなほ」第7号をなんとか発行することができました。同好会活動も「歩こう会」が「府中TM歩こう会」に改名され定例山行が毎月1回になるなど、それぞれの活動を通じ、親睦の輪が徐々に広まってきたようです。「校友の声」にも今回は2名のOGの方にご登場いただきました。松本会長のご挨拶にもあるように、若い力や女性会員の新鮮な感覚により、府中校友会が益々発展して行くことを願ってやみません。(関田記)

早稲田大学府中校友会

会長 松本 三郎

府中市本宿町 1-8-15

電話 61-4370

福永会計事務所

所長 福永 寿巳夫

〒190 立川市曙町 1-30-21

事務所 0425-23-5371

自宅 0423-66-8723

あなたの正しい総合計画で
あしたの明るいゆとり家庭を!!

保険総合代理店

株式会社 富士総合

代表取締役 重廣 正 (昭24専政卒)

〒183 府中市新町 1-34, 1-103

☎0423-68-3034

新谷医院

医学博士 新谷 義克

府中市朝日町 2-30

☎0423-61-9419

ふれあい酒場「やま」

- 家庭料理…各種1品料理
- カラオケ…レーザー
- 各種宴会…25名位まで

府中市住吉町 4-14-14

電話 0423-62-4351

建設業都知事許可3832号

東京都指定水道工事店

府中市指定下水道工事店

有限会社 小澤タイル工業

〒183 府中市栄町 1-8-9

お気軽に!

☎(0423) 68-2551(代)

弁護士 伊東健次

(昭和46年法学部卒業)

事務所 〒151 東京都渋谷区代々木2丁目23番1号

ニューステートナー 1050号室

TEL 03(3376)1777 FAX 03(3376)1764

自宅 〒183 東京都府中市四谷1丁目11番地の2

TEL&FAX 0423 (34) 0135

指圧整体スポーツマッサージ

東府中整体治療院

院長 横田 富康

(S34一文東洋史卒)

電話 0423-60-4492

府中市清水が丘1-3-8-801 (東府中駅前サミットストア上801号)

不動産登記・会社登記・その他…御相談もお気軽に

藤井司法書士事務所

司法書士 藤井 秀男 (法54年卒)

〒183 府中市府中町 1-27-10

TEL 0423-64-7873

住まいの夢実現をお手伝い

理想のヒューマンスペースをクリエイト

21世紀を見つめる不動産総合デベロッパー

東菱産業株式会社

〒183 東京都府中市八幡町1-3-1 第一東菱ビル

☎0423-60-2111 (大代表)

- 不動産営業
- 住宅建設
- ホテルサンライトグループ

お酒のことなら

酒商しめのうち

大國魂交番協 (61) 2034

一般木材・新建材・型枠材

株式会社 関田材木店

〒183 東京都府中市宮西町3-17-1
電話 0423 (61) 2786(代)
FAX 0423 (61) 2963

小沢俊夫法律事務所

弁護士 小沢俊夫
(昭和35年 一法卒)

事務所 〒183 府中市宮町1-23-3関口ビル5F
同電話 ☎ (0423) 36-6701(代)
自宅 〒183 府中市天神町4-23-32
同電話 ☎ (0423) 64-6701

税務相談・税務書類の作成・決算記帳

吉田会計事務所

税理士 吉田政史
(昭和46年第一法学部卒)
東京都府中市若松町2-8-1
吉田ビル303
TEL (0423) 63-7246

建築に関する総合相談を承ります



向山建設株式会社

株式会社 向山鉄工
向山建設(株)一級建築士事務所
本社 東京都府中市緑町1丁目13番地の1 〒183
電話 武蔵府中 (0423) 63-1411(代)
FAX (0423) 60-2626

給排水衛生設備工事・空調設備工事

鈴木設備株式会社

代表取締役 鈴木正明
(昭和54年理工学部卒)

〒183 東京都府中市栄町2-10-11
TEL (0423) 64-4511(代表)

有限会社 福井ビル

〒183 東京都府中市寿町1-4-21
(第3福井ビル)

TEL 0423-64-8895
FAX 0423-64-8233

あかげさまで開局5周年

これまで、これからも



シティケーブルビジョン府中

〒183 府中市寿町1-4-21 第3福井ビル内
☎ 0423-61-7273(大代表)

お問い合わせフリーダイヤル
☎ 0120-367273

本店 府中合同庁舎横(仮本店)
電話 (0423) 62-3006(代)
FAX (0423) 33-7008

青木屋の
葉子



武蔵野の
又跡を訪いは
家法に
志したまふ

葉子は
府中
青木屋